

立教経済學研究

論 文

- 中世都市ケイムブリヂの起原……………田中正義
ME技術による労働の変化と管理……………秋野晶二
—ME技術と労働の変化をめぐる議論の検討(下)—
会計主体論の現代的意義……………小宮靖夫
—ブランドの会計に関連して—
The New Era of Economic Policy Coordination……………
……………高中公男
—From External Policy Coordination to Coordinated
Structural Adjustment—

研究ノート

- パチョーリ『簿記書』の周辺によせて……………茂木虎雄
—わが国におけるパチョーリ研究の歴史—
地方公営企業と経営の多角化(上)……………太田正

書 評

- 多国籍企業の技術支配と特許……………加藤英一
—林 倬史著『多国籍企業と知的所有権』(森山書店, 1989年)—

研究会会員の主な研究業績 (1990年4月~1991年3月)

199110